ABOUT ME

もみやま しょうだい

所属

専攻・研究

地球熱システム学研究室 地熱貯留層・坑井間の連成流動シミュレータの開発

趣味

サッカー、バックパッカー、サウナ、筋トレ、アニメ

2023 経産省AKATSUKI事業 Osaka web3

2024 経産省AKATSUKI事業 福岡未踏

2025 NICT SecHack365

2025 サイボウズラボユース

2025 EF core program









• D-TPRES

ABOUT CRYPTO SHEPHERDS

分散型ストレージにおける 暗号化キーの共有不要なフォルダ共有ミドルウェア

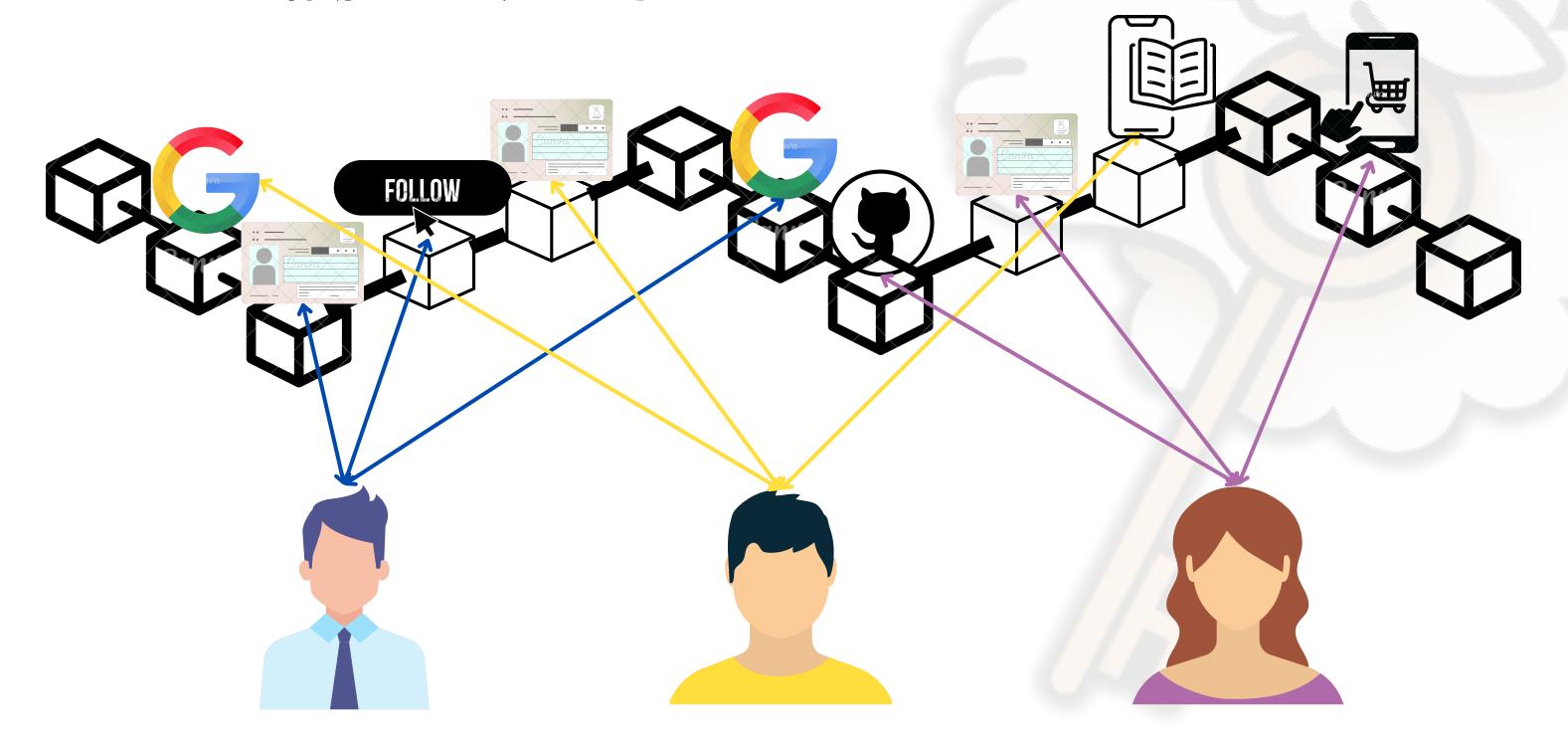
> ライブラリをインストールして フォルダ構造とアクセス制御条件を設定するだけで 永続的に分散型アクセス制御つきのデータの保管を実現

アカウントのいらないデータ共有

分散型のGoogle Drive

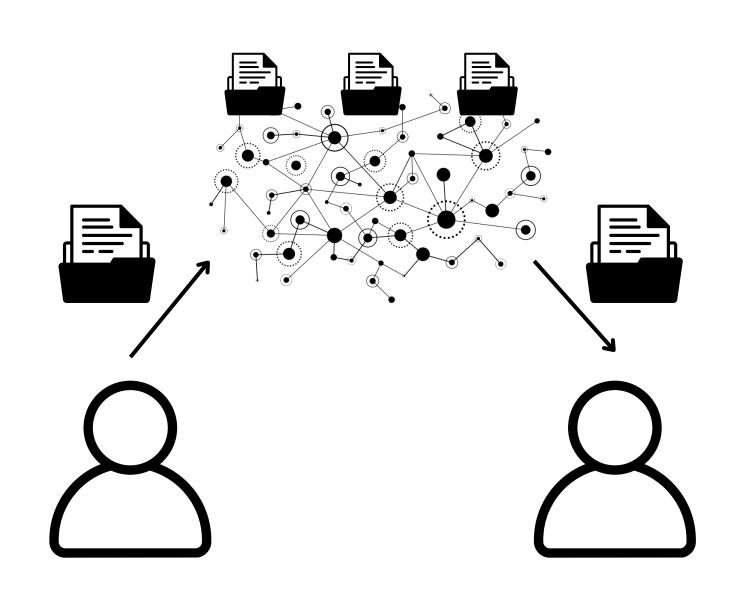
CryptoShepherdsが変える価値観

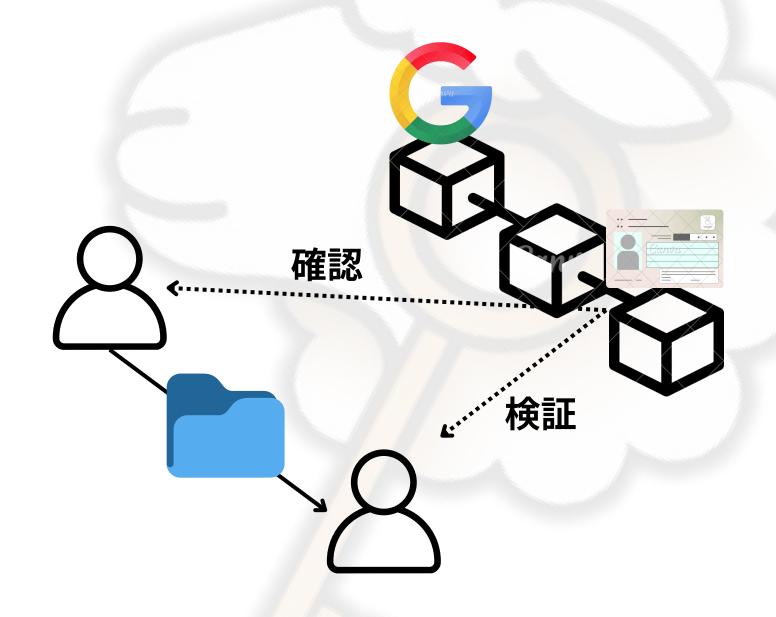
すべての出来事がオンチェーンで検証できる近い未来。 私たちのデジタル活動にプラットフォームの壁はもうない。



CryptoShepherdsが変える価値観

アカウントがいらないデータ共有。分散型のGoogleDrive。



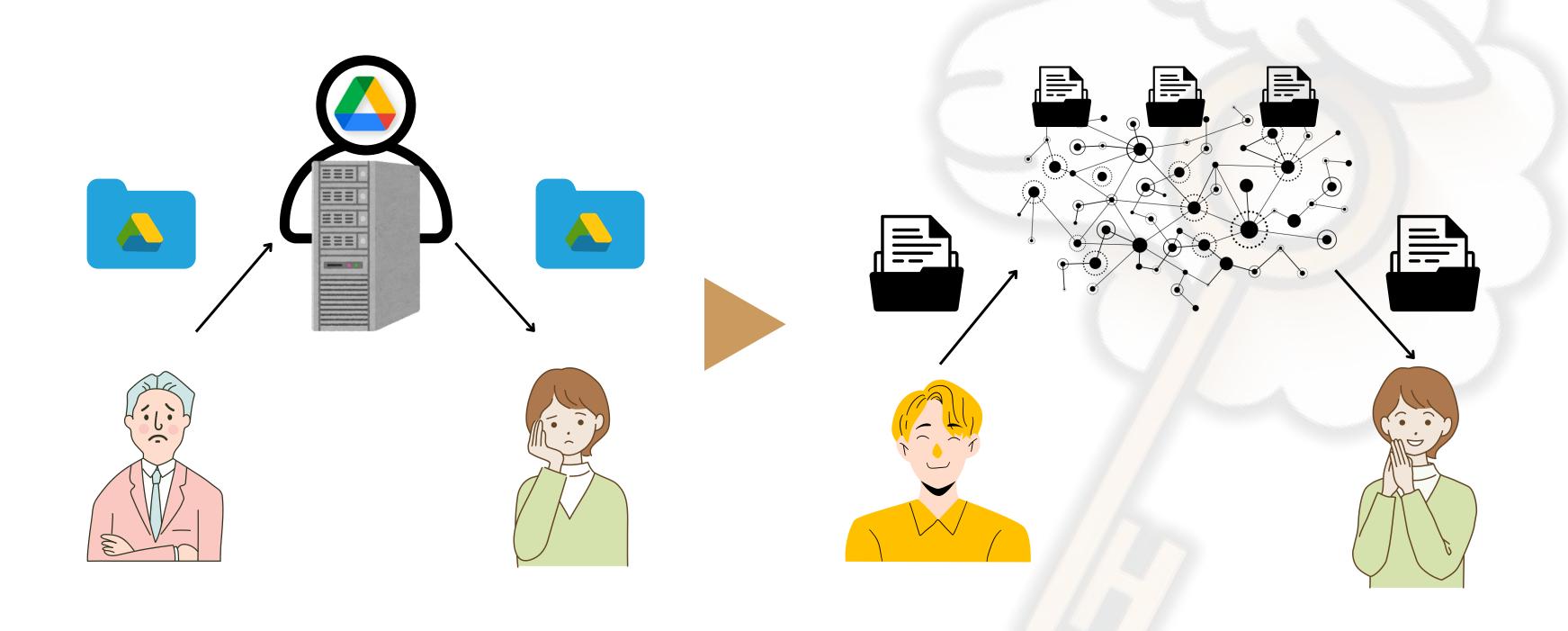


事前セットアップがなく共有できる

異なるアイデンティティやイベントの 検証をもとに共有できる

CryptoShepherdsが変える価値観

プロバイダーを介さない、渡したい人と欲しい人の二者間で行うデータのやりとり



CryptoShepherdsのユースケース

分散型のデータ制御で生まれる新しい経済活動

Balance

ファントークンを 会員証にした ファンコミュニティへの 限定コンテンツ Event

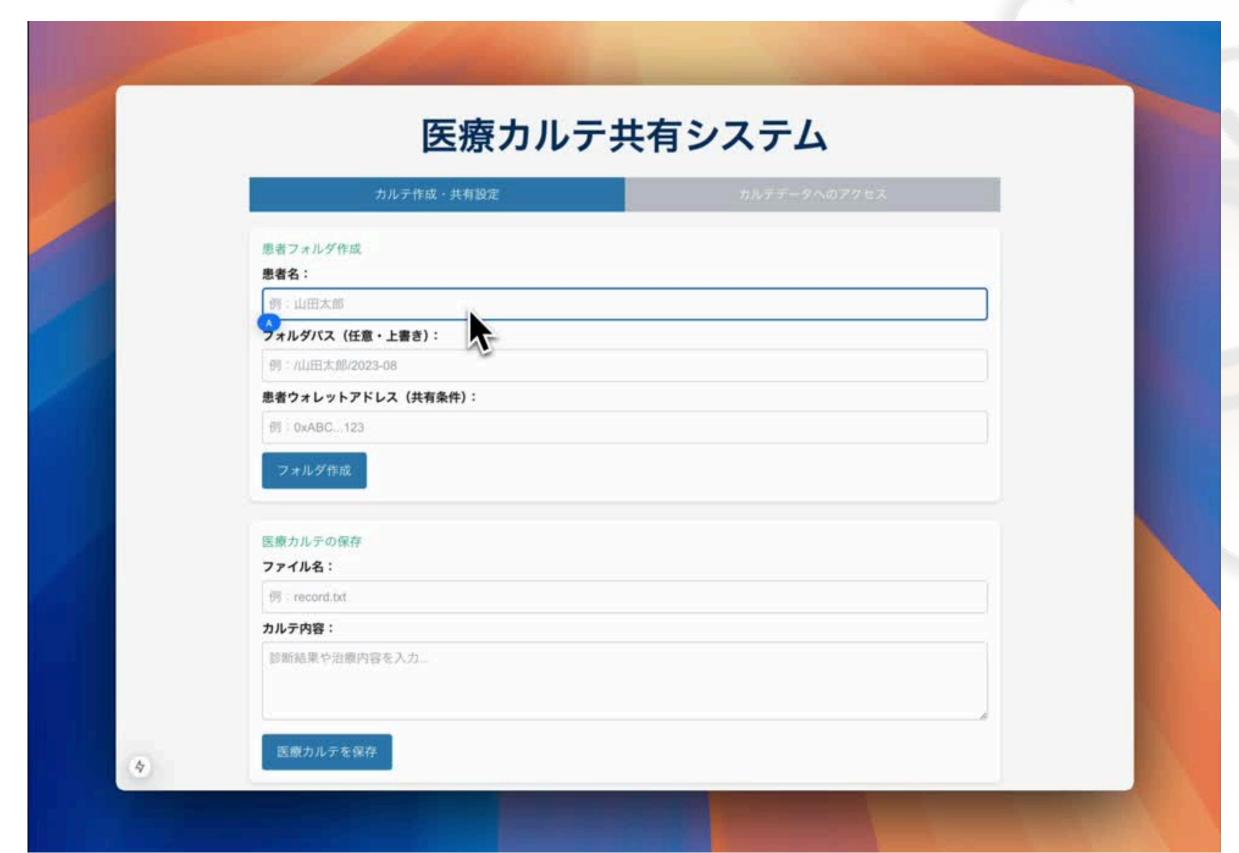
Amazonで 注文した人に Amazonギフト券の QRをあげる

マイナンバーをIDとした 重要書類の送付

ID

CryptoShepherdsのユースケース

マイナンバー(マイナウォレット)検証による医療カルテの共有



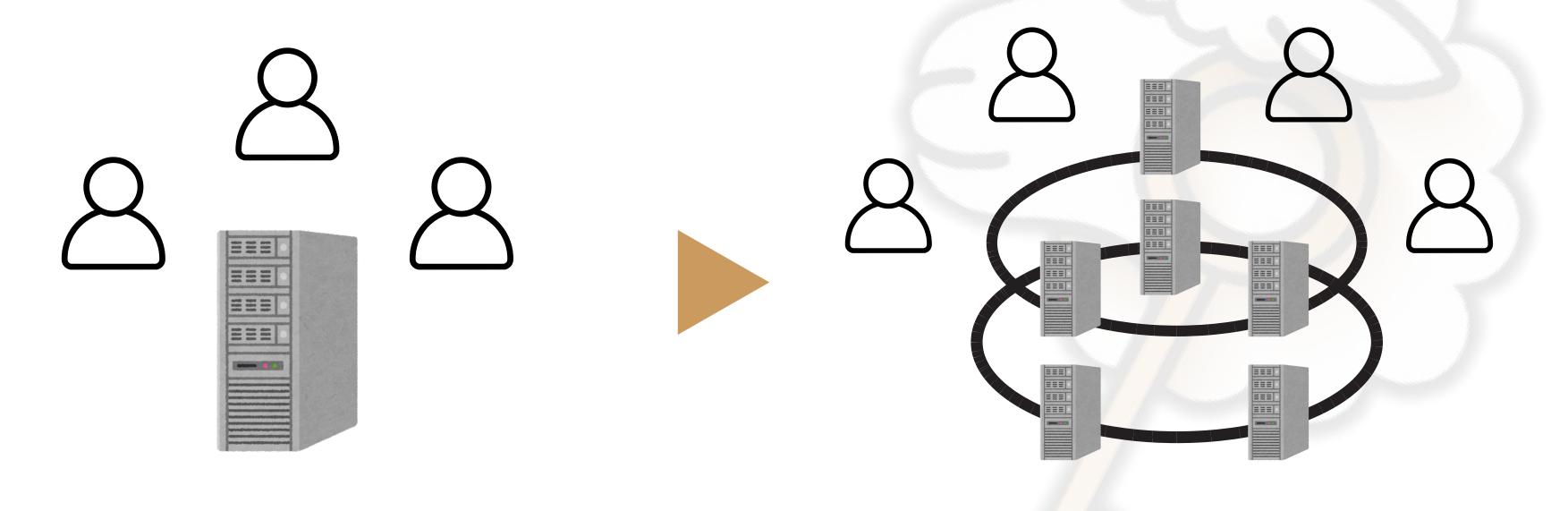
より自由度の高いデータ共有

分散型のGoogle Drive

分散型のデータ制御とは?

従来型のデータ制御と比較した分散型のデータ制御

アクセス制御と保存をどちらも分散型で行うことで、よりデータの制御を主権的に。



単一のプロバイダーが行っていた データのアクセス制御と保存を 「アクセス制御」と「保存」の 2つのレイヤーの複数ノードで分散型で行う

データの制御を分散型で行う

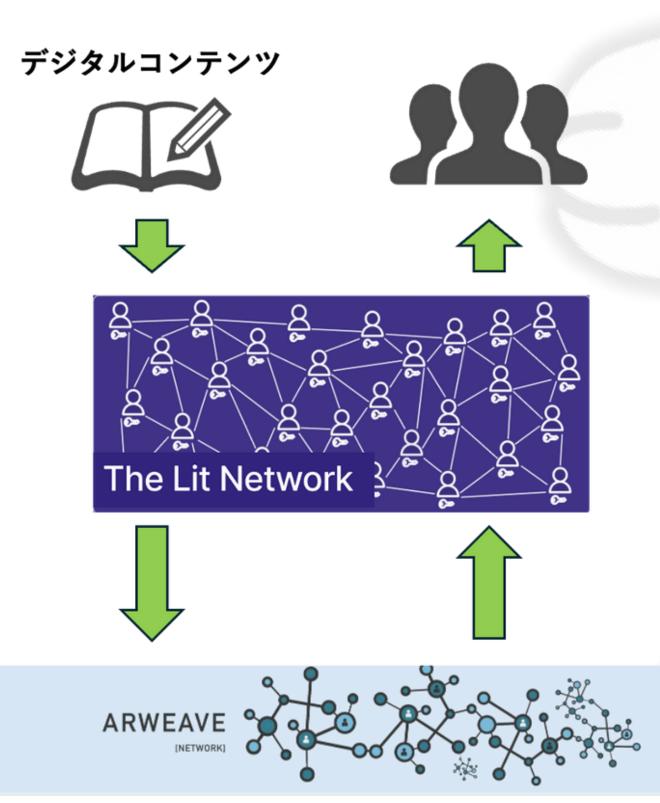
複数のプロトコルを横断的に使用する必要がある

分散型アクセス制御



分散型ストレージ

(a) arweave

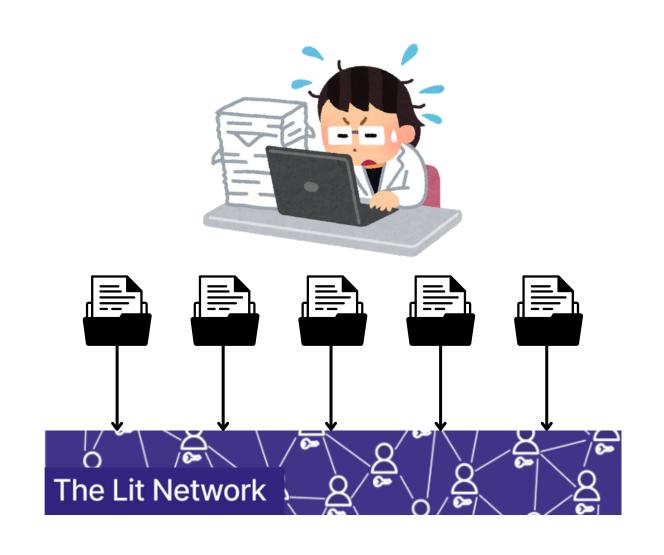


まず分散型アクセス制御を提供する プロトコルでアクセス制御を設定

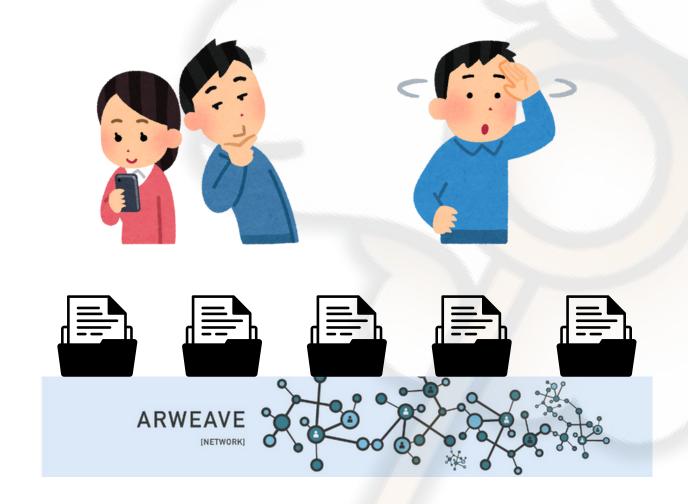
その後、分散型のストレージに 暗号化したデータを保存

データの制御を分散型で行う

現状の分散型データ制御を提供するプロトコルの課題



「単一データ」や「個別ファイル」 ごとに対してのアクセス制御



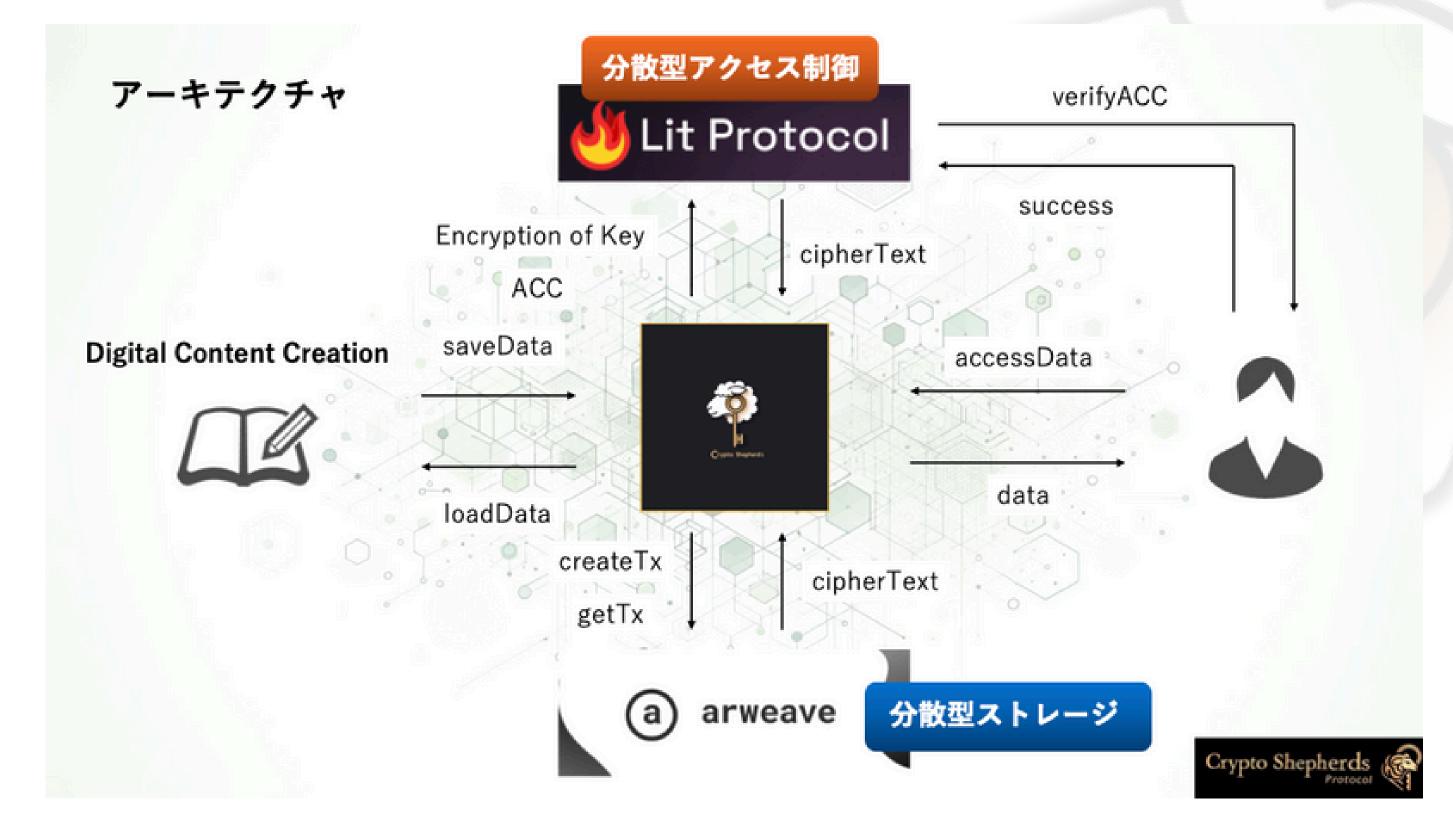
デフォルト公開性やネイティブで データを構造的に保存できない性質

CryptoShepherds Protocolは "分散型のデータ制御にスケーラビリティを付与する"

システムです

データの制御をCryptoShepherdsで分散型で行う

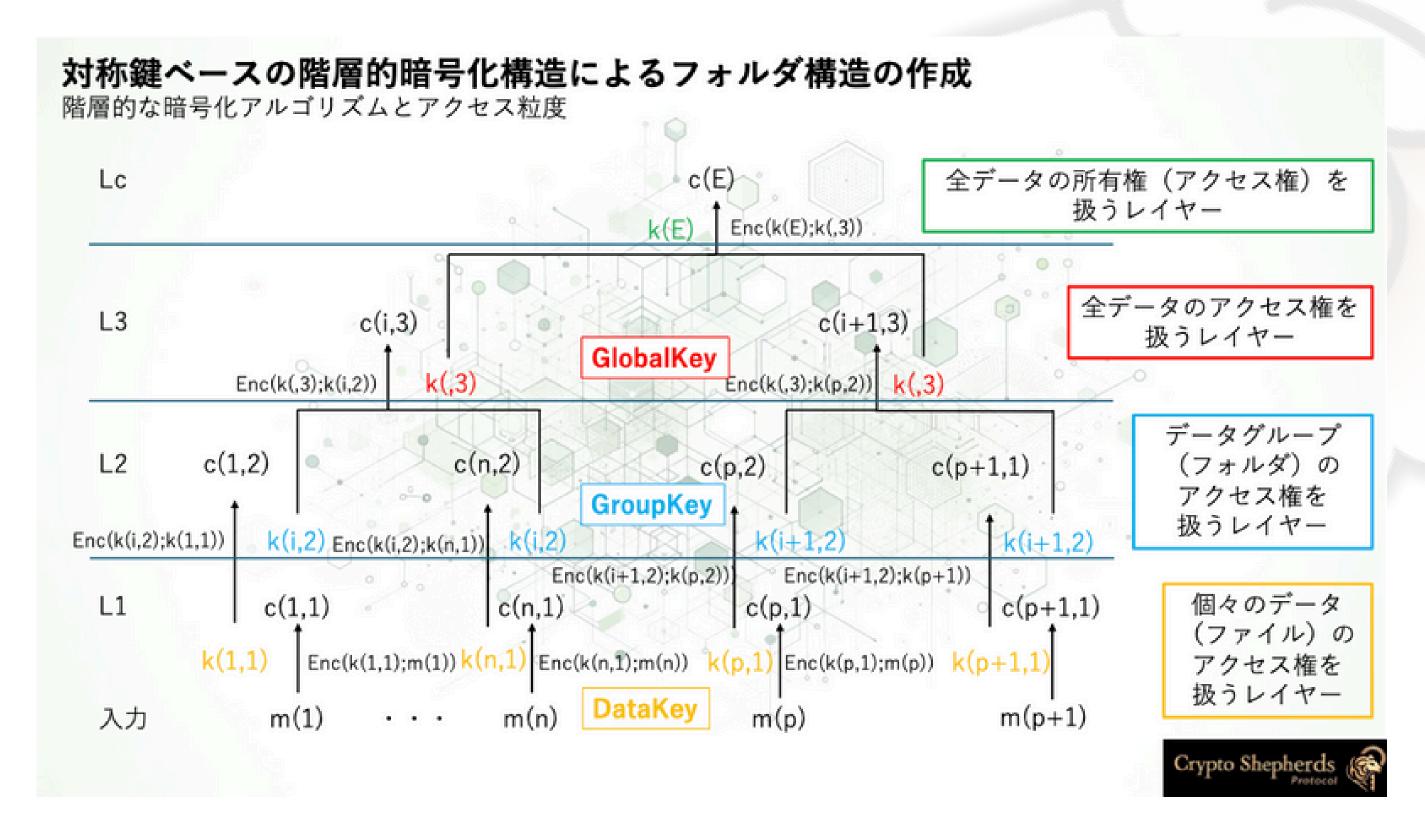
ローカルでの暗号化・復号制御、対称鍵ベースのフォルダ構造の作成、 暗号化キーを共有しない特定のフォルダに対応する対称鍵の共有



CryptoShepherds Protocolの データ制御ロジック

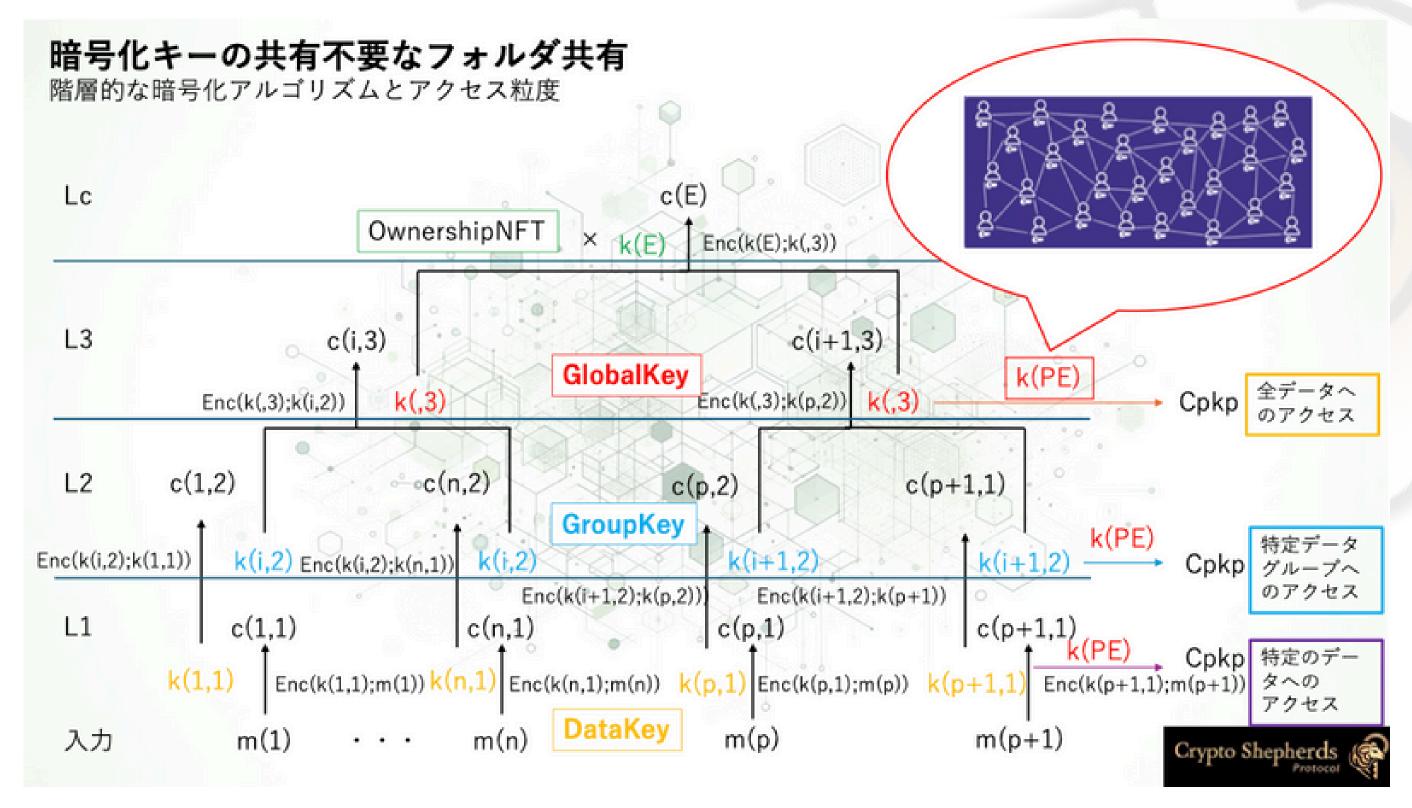
CryptoShepherdsはデータを構造的に分散型で保存する

対称鍵をベースとした階層的暗号化構造により分散型ストレージにフォルダ構造を構築



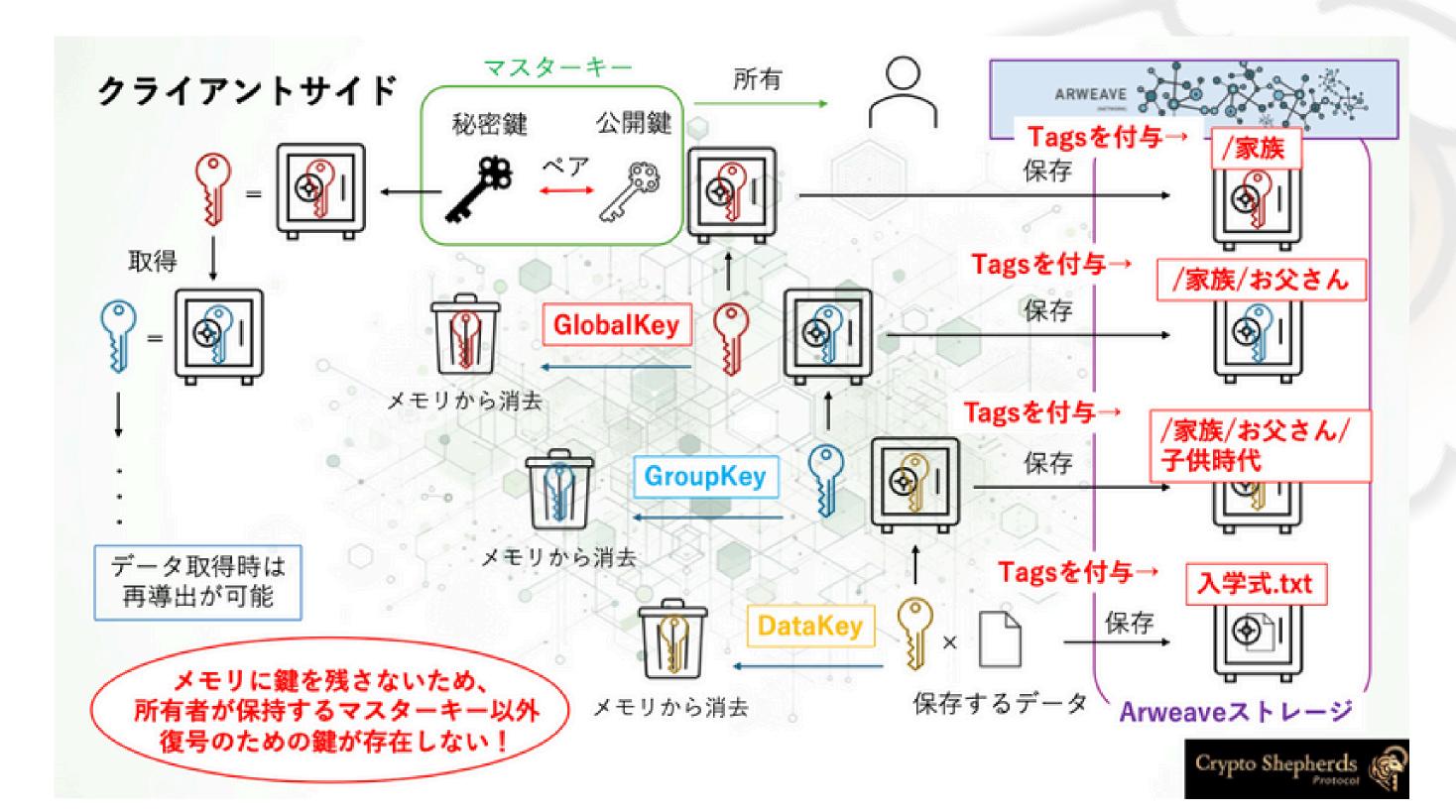
CryptoShepherdsはフォルダを分散型で共有する

単一のデータのアクセス制御だけでそれに紐づくすべてのデータを共有



The CryptoShepherds Algorithm

順次暗号化·順次取得·順次復号



開発者体験



シンプルな6つの基本関数

学習コストゼロで、今日から分散型のデータ制御を実現

Functions for Data Owners

Creating a Folder

```
JavaScript

cs.createFolder('/path/to/folder');
```

Saving Data



Retrieving Data

```
JavaScript

cs.loadData('/path/to/folder', 'filename');
```

Functions for Data Sharers

Sharing a Folder

```
JavaScript

cs.setShareFolder('/path/to/folder', decryptionCondition);
```

Sharing a File

```
JavaScript

cs.setShareData('/path/to/folder', 'filename', decryptionCondition);
```

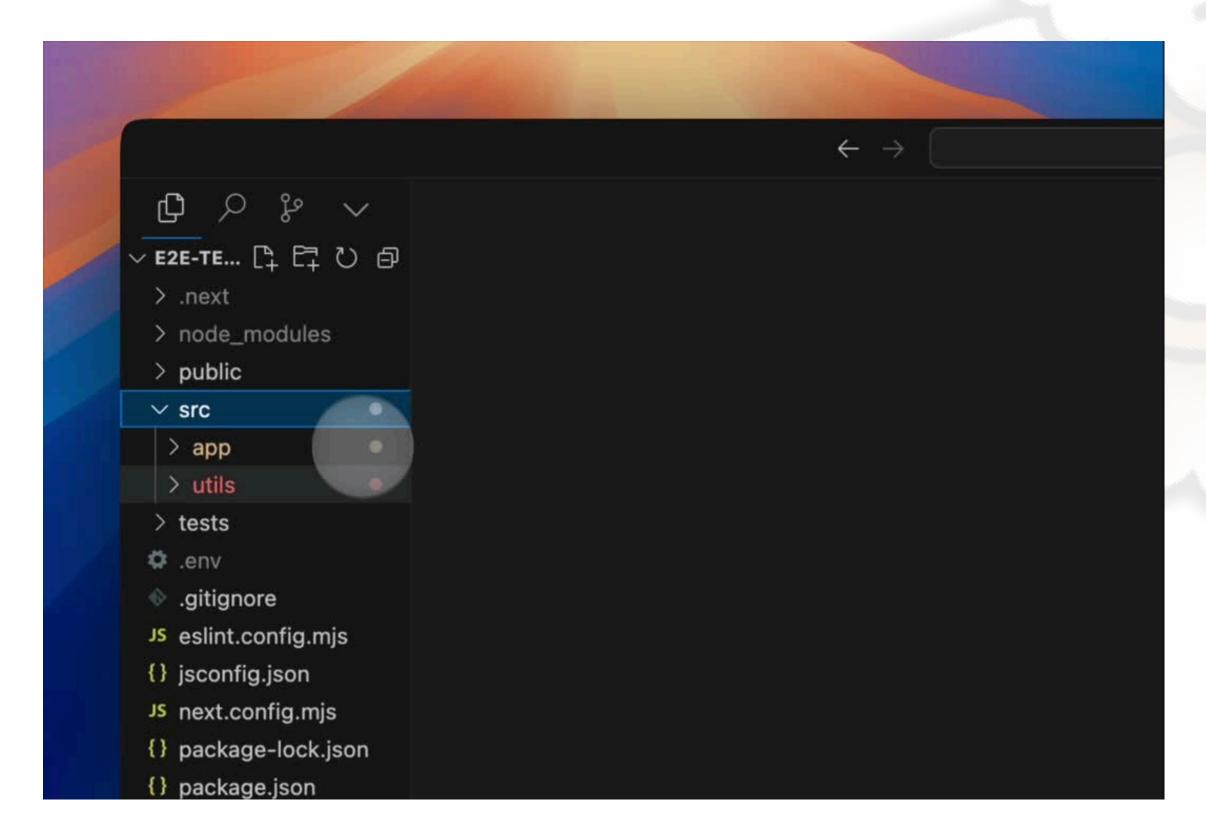
Accessing Shared Data

```
JavaScript

cs.accessData('/path/to/folder', 'filename');
```

柔軟なアクセス制御条件

開発者の関心ごとを「どのフォルダに」「どんな復号ロジックを付与するか」に集中



D-TPRES



サイボウズラボユースで 開発するプロダクト全体像

ABOUT

D-TPRES (Deterministic Threshold Proxy Re-Encryption System)

コントラクトで記述される公開された唯一のロジックに従った 秘密管理システム

EVMでのACC検証と、Arweave AOでの閾値プロキシ再暗号化を基盤とした秘密管理の実装により、 コンセンサスがストレージに準拠し、かつ決定論的な秘密の復元を実現するための 分散型アクセス制御ネットワーク

背景と課題

集中型の鍵管理のリスクと既存の分散型の鍵管理の課題

ベンダーによる鍵管理

- ・各国の法令遵守によるコンテンツ削除
- →検閲が「構造上」可能であることが社会的リスク
- ・単一障害点の形成と内部の脅威
 - →攻撃の標的が定まり得ることが技術的リスク

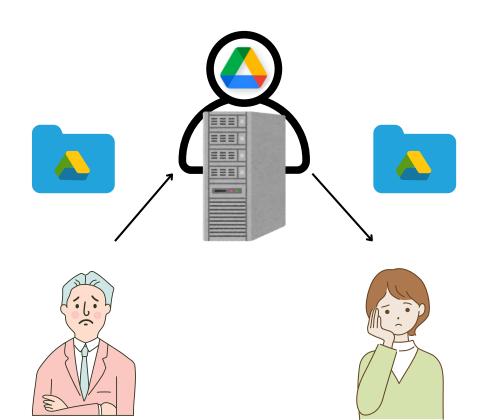
分散型鍵管理の先行事例

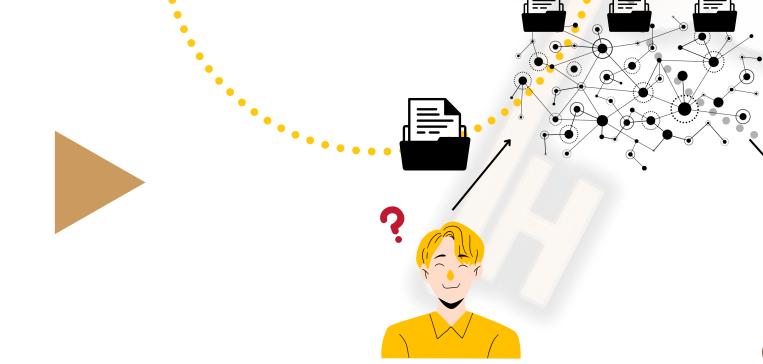
Lit Protocol

- ・TEEへの信頼依存
- ・多数ノードの誠実性に基づいた JSの実行による復号の決定

NuCypher

- Ethreum上での実行コスト
- ・経済的インセンティブによる ビサンチン耐性の担保の困難性



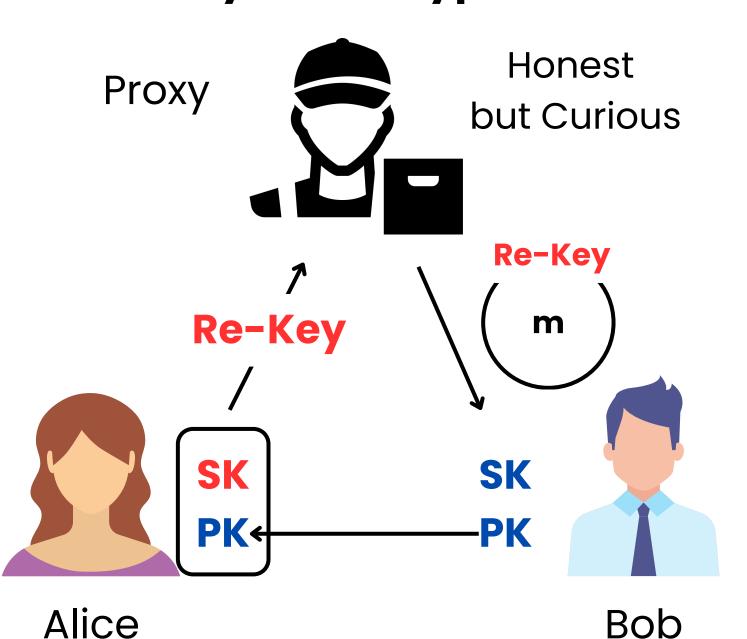


D-TPRESの基盤技術

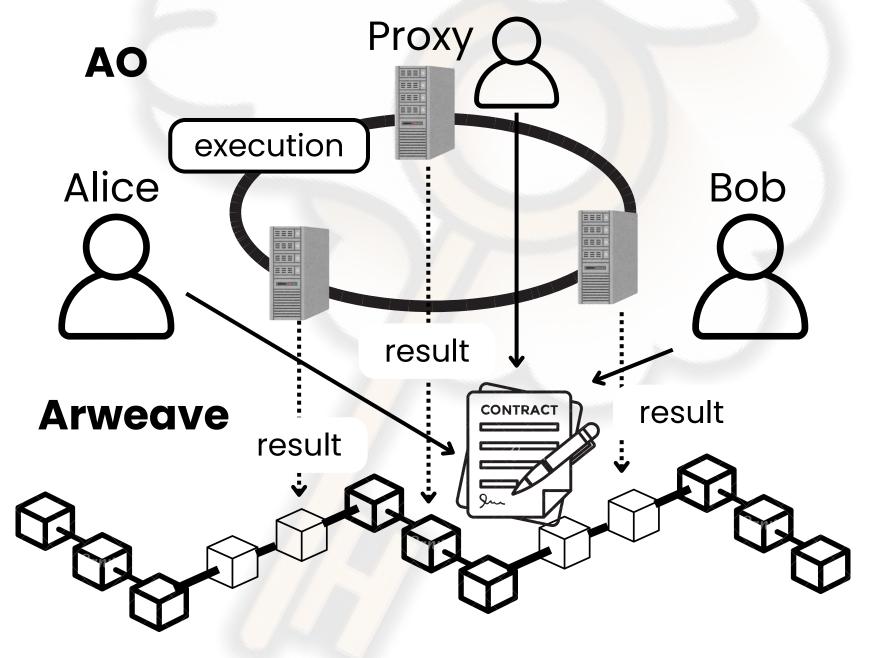
プロキシ再暗号化とArweaveとAO

採用するプリミティブな暗号技術

Proxy Re-Encryption



採用するブロックチェーンプロトコル



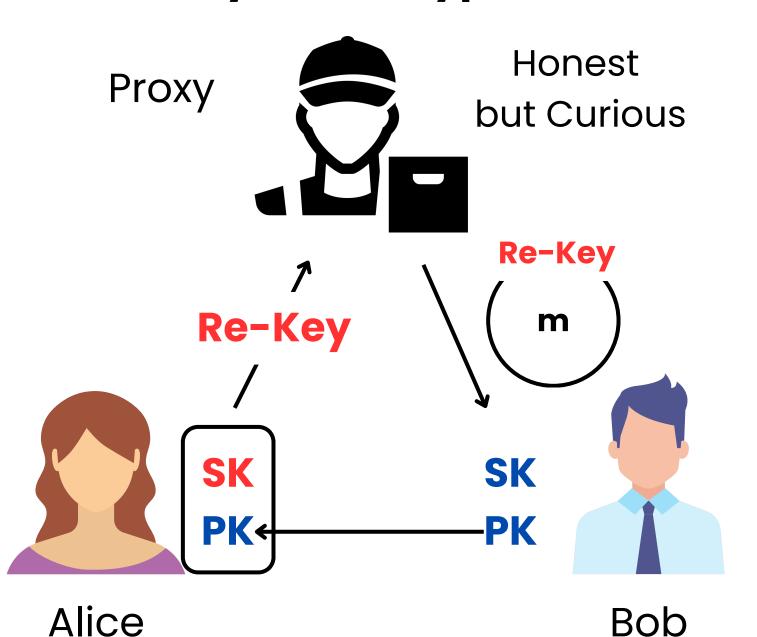
コンセンサスがストレージに準拠

D-TPRES

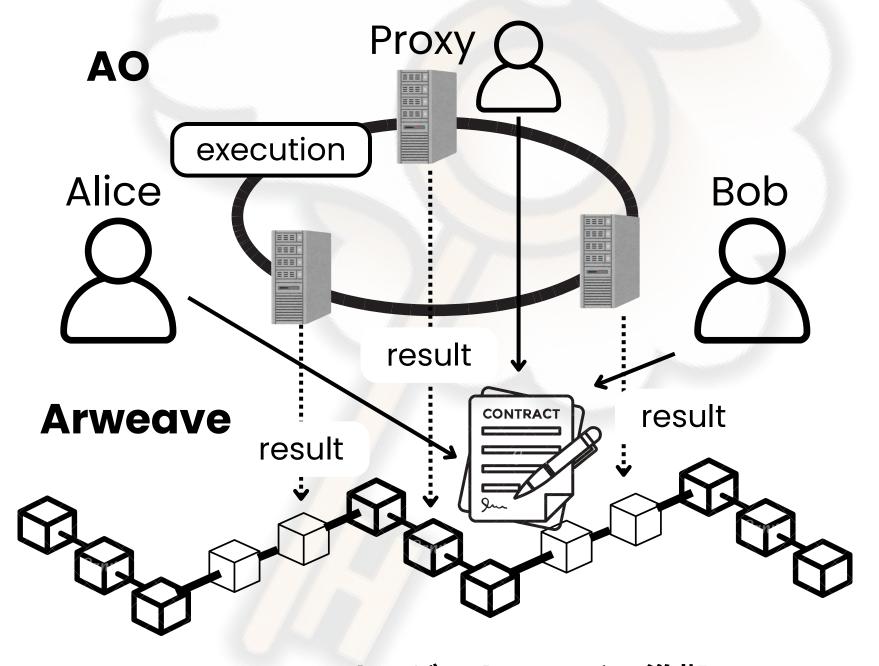
E2Eでオンチェーン完結する、コンセンサスがストレージに基づいた 分散型アクセス制御プロトコル

採用するプリミティブな暗号技術

Proxy Re-Encryption



採用するブロックチェーンプロトコル



コンセンサスがストレージに準拠

Docs



CryptoShepherds Protocol

スケーラブルな分散型のデータ制御

CryptoShepherds Tutorial - 5min 🗇



分散型のデータ制御

アクセス制御と保存を分散型で統合的に行 うことができます。



柔軟な復号条件

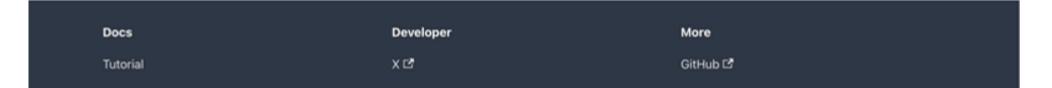
オンチェーンでの検証から、apiを呼び出し たオフチェーンコードの実行まで、あらゆ る復号条件を設定できます。



GitHub 🖸 0

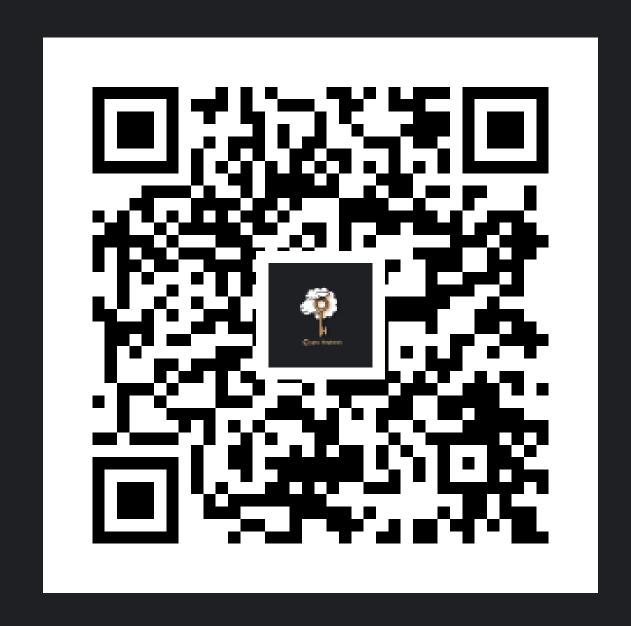
シンプルなSDK

6つの基本関数からなるシンプルなSDKを提供しています。 学習コストはほぼ0です。





https://cryptoshepherds.netlify.app



ABOUT CRYPTO SHEPHERDS